

第二期武蔵野市スポーツ振興計画（仮称）の基本理念

1 現行の武蔵野市スポーツ振興計画における基本理念

（1）現行計画の基本理念

スポーツ振興を図るうえで大切なことは、スポーツによって得られる爽快感、充実感、達成感などスポーツ本来の魅力を市民一人ひとりが実感でき、それが広がっていくことです。

そのために、個人の健康の維持・増進のみならず、武蔵野市民らしい豊かな生活やスポーツを通じた地域づくりについても積極的にとらえ、以下の2つの視点からスポーツ振興を図ります。

①「人」の視点

スポーツが有する様々な魅力を大切に、スポーツを楽しむことを通じて、市民がさらに元気になるとともに、市民一人ひとりの充実したライフスタイルの構築を目指します。

②「地域」の視点

スポーツを通じた感動の共有や支え合いによって、人と人との絆が深まり仲間づくりへとつながり、地域づくりへと波及し、地域が元気になっていくことを目指します。

（2）現行計画から継承する考え方

上記の基本理念から継承する考え方は以下の通りです。

- スポーツの魅力を市民一人ひとりが実感することで充実したライフスタイルの構築を目指す
- スポーツを通じて人と人との絆が深まり、仲間づくり、地域づくりへつながることを目指す

2 第二期武蔵野市スポーツ振興計画（仮称）の基本理念

（1）武蔵野市が目指す方向性

①事務局の考え方

- 本計画の計画期間終了後の10年先を見据えて基本理念を検討することが重要です。
- 市民の誰もが自由に気軽にスポーツを楽しみ、スポーツを通して潤いのある市民生活を送ることができる社会を目指します。

②第六期長期計画で示されている考え方

- 第六期長期計画（令和2年度～11年度）では、「誰もが安心して暮らし続けられる魅力と活力があふれるまち」という市の10年後の目指すべき姿の実現に向けて、5つの基本目標が掲げられています。このうち、参照すべき内容は以下の通りです。

- ①多様性を認め合う 支え合いのまちづくり
- ②未来ある子どもたちが希望を持ち健やかに暮らせるまちづくり
- ③コミュニティを育む 市民自治のまちづくり
- ④このまちにつながる誰もが住み・学び・働き・楽しみ続けられるまちづくり
- ⑤限りある資源を生かした持続可能なまちづくり

- 第六期長期計画（令和2年度～11年度）では、基本施策6「多様な学びや運動・スポーツ活動の推進」において、「市民が自由に気軽に運動・スポーツに親しめる環境整備や機会の提供を行い、運動・スポーツが持つ様々な効果や価値を通して、より豊かな市民生活の実現を目指す」と示されています。

- また、「国際スポーツ大会のレガシーを生かしたスポーツ振興」において、「(略)・・・スポーツに求める価値は多様化している。子どもから大人まで、障害の有無にかかわらず、誰もが自由に運動・スポーツを楽しみ、充実した生活を送ることができるよう機会の提供を行う」とも示されています。

（2）第二期武蔵野市スポーツ振興計画（仮称）の基本理念

武蔵野市の第六期長期計画（令和2年度～11年度）では「誰もが安心して暮らし続けられる魅力と活力があふれるまち」を市の10年後の目指すべき姿として掲げています。

また、市では、これまで武蔵野市スポーツ振興計画で示す考え方や方針に基づき、市民がスポーツに親しむことのできる施策を展開してきました。一方、スポーツを取り巻く社会情勢や政策動向は大きく変化しています。今後も個人のライフスタイルや価値観の多様化が進むと予想される中で、市民一人ひとりがスポーツの価値を享受できるように、スポーツ施策を展開することが必要です。

以上のことを踏まえ、本計画では、性別、年齢、障害の有無などを問わず、市民の誰もがスポーツの魅力や価値を実感し、自由に気軽にスポーツを楽しみ、豊かな生活を送ることができるようなまちを目指します。さらに、スポーツを通して人と人とのつながりを創出し、仲間づくり、地域づくりへと発展しながら魅力と活力があふれる持続可能なまちを目指し、「**市民の誰もがスポーツを楽しみ豊かな生活を送り続けられる 武蔵野市**」を基本理念とし、実現に向けて取り組んでいくこととします。